

沿線住民・企業向け モビリティ・マネジメント

加藤稔菜 ・ 澁井健人 ・ 海老名謙
(宇都宮市総合政策部交通政策課)

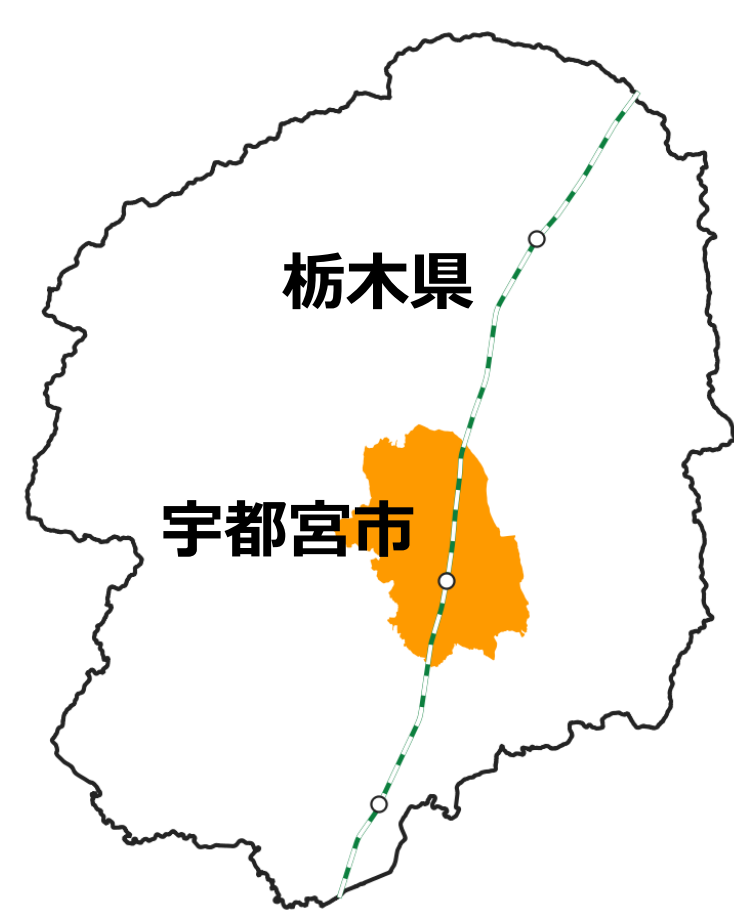
谷口賢太 ・ 溝口哲平 ・ 有元勇人 ・
富田絵唯奈 ・ 矢部努 ・ 萩原剛
(一般財団法人 計量計画研究所)

小室仁 ・ 高野博亮 ・ 久保田俊紀 ・ 野原絢
(株式会社富貴沢建設コンサルタンツ)

背景と目的

宇都宮市の基本情報

- ・人口:511,350人
- ・面積:416.85km²
(2025年8月1日現在)



公共交通の状況

スーパースマートシティ(SSC)の実現を目指し、
ハード整備と利用促進の両輪でネットワーク型コンパクトシティ(NCC)を形成

ハード整備

- ・2023年、ライトライン開業&バス路線再編
- ・ライトラインの宇都宮駅西側延伸を検討中



公共交通利用促進

- ・様々な取り組みを「MOVE NEXT UTSUNOMIYA」事業として包括的に実施
- ・ライトライン開業を契機に、沿線地域のモビリティ・マネジメントを展開

MOVE NEXT UTSUNOMIYA

ICカードtotra配布
バスマップ配布
運賃負担軽減策

沿線モビリティ・マネジメント

住民

企業

学校

エコ通勤
普及促進

広報PR

・・・など

ライトライン&バス経路検索サービス「乗ろうよ！ナビ」の開設

- ・誰でも簡単に「公共交通のある暮らし」のメリットを実感できるウェブツール
- ・パソコンやスマートフォンで公共交通の経路を検索

こちらから
アクセス
ウェブブラウザに
接続します

乗ろうよ！ナビ
めざせ、乗り換えの達人
https://u-kotsu.navitime.biz/



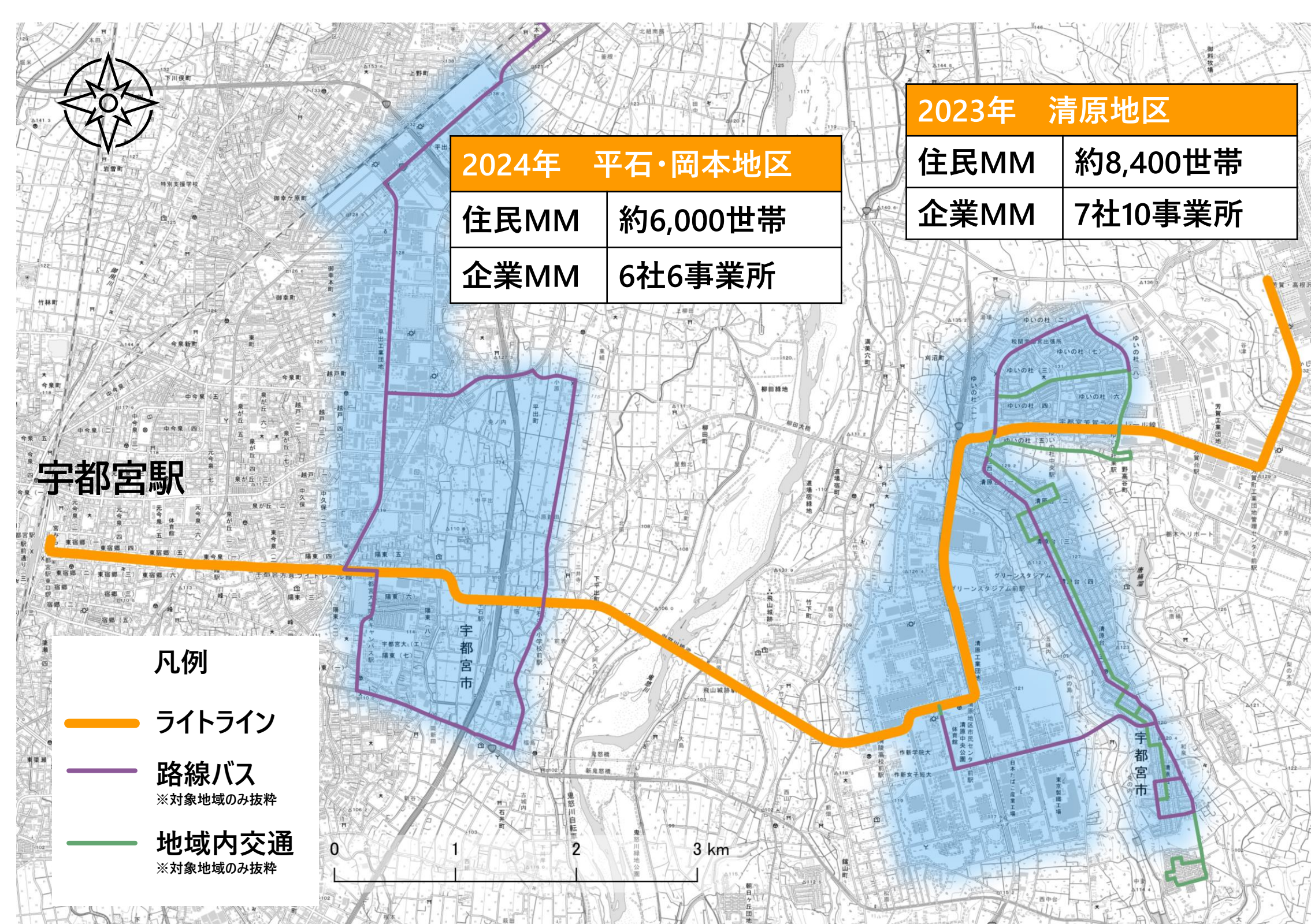
今後の予定

- ・モビリティハブ事業と連携し、さらなる情報提供を行う



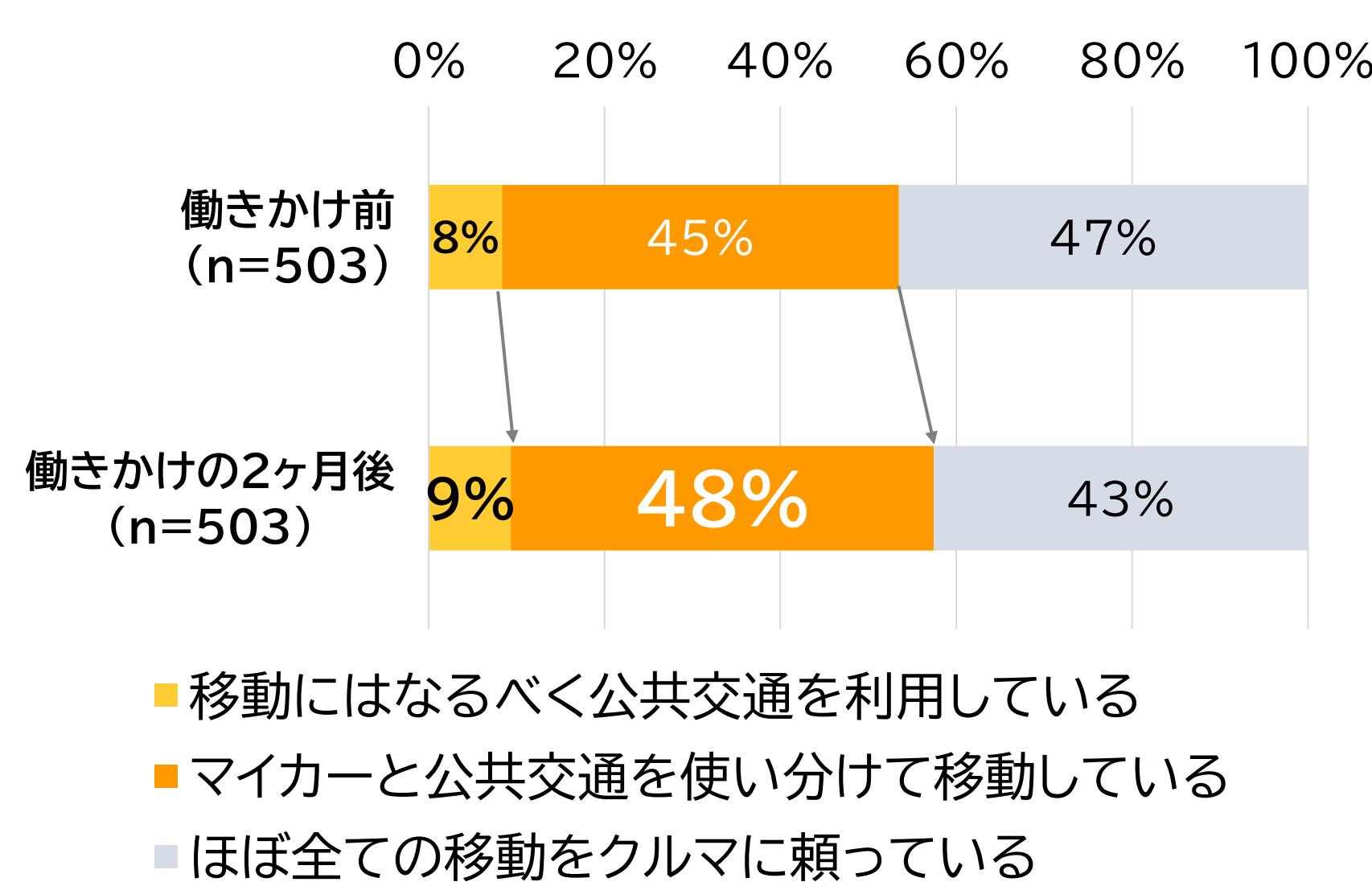
沿線住民・企業への働きかけ

- ・2023年は清原地区、2024年は平石・岡本地区の住民や企業を対象に、「公共交通のある暮らし」を訴求する働きかけを実施
- ・「乗ろうよ！ナビ」の周知、その他動機づけ資料、アンケート

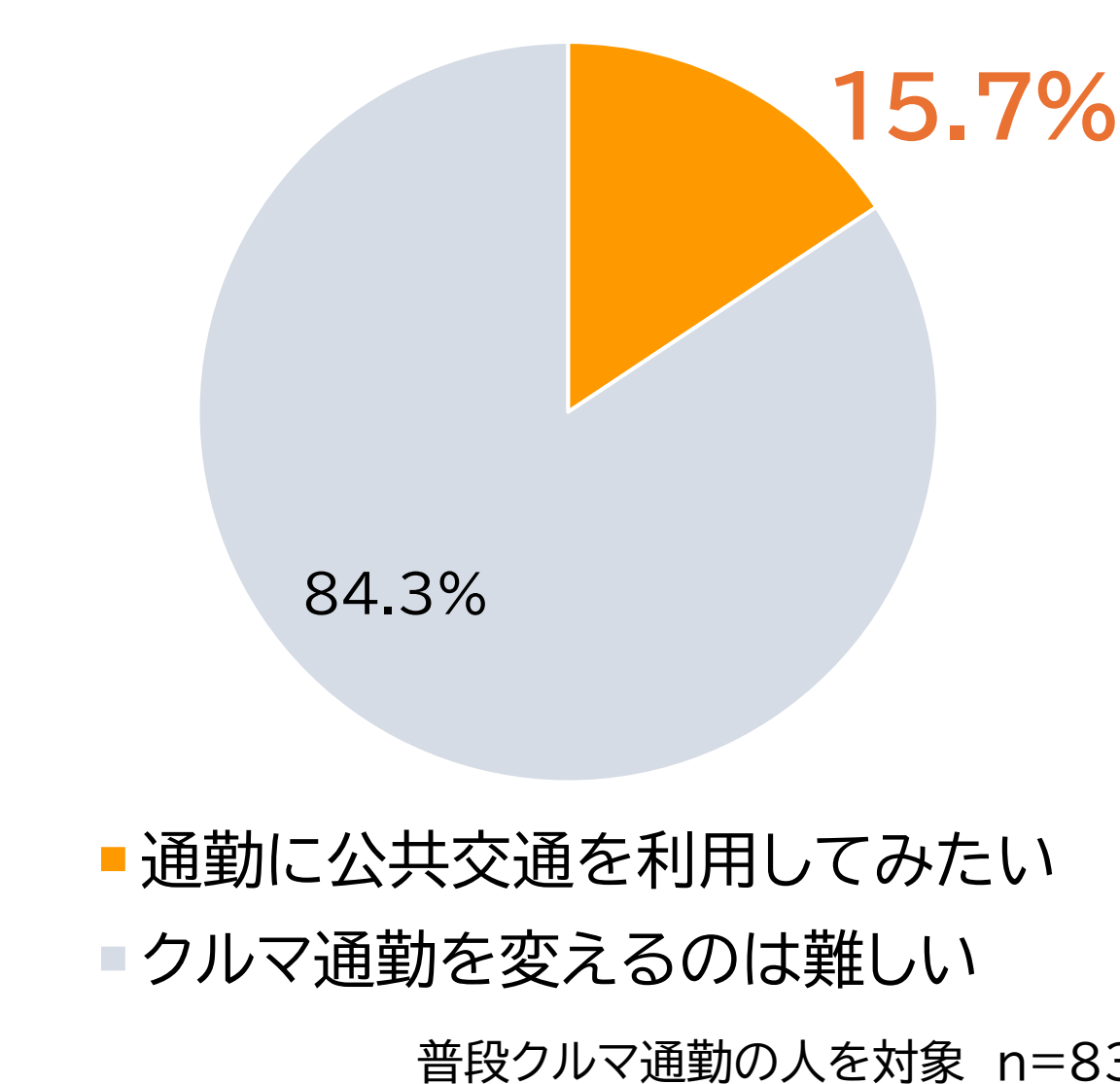


効果

・普段の生活で公共交通とクルマをどのように使い分けているか？
(2024年・住民MM)



・今後の通勤ではどのように移動手段を選ぼうと思うか？
(2024年・企業MM)



⇒マイカーと公共交通の「使い分け」や「公共交通での通勤」を喚起

まとめ

- ・ライトライン開業・バス路線再編の機会を捉え、「公共交通のある暮らし」のイメージを訴求できた
- ・働きかけの手法や効果に関する知見・ノウハウを得ることができた
- ・今後も公共交通の利用定着に向け、継続的にMMを実施する必要があると考えている